

平成30年2月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成30年2月の有効求人倍率(季節調整値)は1.69倍となり、前月より0.01ポイントの低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.66倍となり、前月より0.02ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 2月の新規求人数(季節調整値)は前月比2.0%増となり、有効求人数(同)は前月比1.4%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比2.7%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.8%減となった。
- 2月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると2.8%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比2.4%増)、製造業(同10.3%増)、情報通信業(同6.0%増)、運輸業、郵便業(同4.4%増)、卸売業、小売業(同4.3%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.7%減)、宿泊業、飲食サービス業(同5.2%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同0.6%増)、教育、学習支援業(同5.6%減)、医療、福祉(同11.9%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同5.1%増)となった。

